

ほんわ館だより

令和7年9月発行
第156号

中山町立図書館
開館 9:00~19:00
休館日 9/1.8.16.22.29



9月の展示コーナー



★おすすめコーナー 『シニア応援～“今”を楽しもう!～』

★児童書コーナー

- ・絵本コーナー 『あきのたのしみ』『うれしいおやつ』
- ・円形コーナー 『SDGs』
- ・空中図書コーナー 『ぼうけん』
- ・小学生おすすめコーナー 『お金』

★2階掲示板 『アンソロジー小説』



★今月のおはなし会★

9月20日(土)11:00~11:30
場所:ほんわ館 多目的室

たくさんお話を聞いて、
心にとっぷり栄養をつけよう♪
参加してね♪



夏休みイベントを開催しました



7月26日(土)『夕涼み浴衣で図書館～怪談ナイト～』、7月27日(日)～8月3日(日)まで「ほんわ館からの脱出2」を開催しました。子どもたちの元気な声が暑さを吹き飛ばしてくれました。たくさんのご参加ありがとうございました!!



最新 最近入った本を紹介します

※ここに紹介した他にもたくさん入っています

【児童書(えほん)】



◀『しお
はじめてのサイエンス』
セシル・ジュグラ/文
ジャック・ギンヤール/文
ローラン・シモン/絵
山本 萌/訳 NHK出版



◀『へんしん
みず!』
川村康文 小林尚美
/構成・文
遠藤宏/写真
岩崎書店



◀『ぼくのいえ』
鈴木のりたけ
/作・絵
PHP研究所

【文芸書】書名	編著者名	【児童書】書名	編著者名
1945年に生まれて	池澤 夏樹/著	こども気象学	隈 健一/著
給水塔から見た虹は	窪 美澄/著	放課後ミステリクラブ 7	知念 実希人/著
天空遊園地まほろば	浜口 倫太郎/著	すごすぎる音楽の図鑑	反田 恭平/監修
青の純度	篠田 節子/著	水中最強王図鑑PFP	ますかわ げんや/監修
バンクハザードによろこ	中山 七里/著	5分後に意外な結末ex	桃戸 ハル/著
不等辺五角形	貫井 徳郎/著	【教養書】書名	編著者名
行先は未定です	谷川 俊太郎/著	Copilotビジネス活用術	橋本 和則/著
アウト老のすすめ	みうら じゅん/著	市長たじたじ日記	清水 聖士/著
龍と謙信	武川 佑/著	地方女子たちの選択	上野 千鶴子/著
朝からブルマンの男	水見 はがね/著	そこに工場がある限り	小川 洋子/著
夫婦じまい(えにし屋春秋3)	あさの あつこ/著	運のトリセツ	黒川 伊保子/著
玉響	辻堂 魁/著	脂質起動	山田 悟/著
マスカレードライフ	東野 圭吾/著	なぜ日本人は間違えたのか	保阪 正康/著
エンドロール(警視庁FCシリーズ)	今野 敏/著	人生100年時代のグラウンド・ゴルフ	朝井 正教/著



本の歳時記



読む映画



毎年多くの映画が公開されていますが、実は小説をもとに映画化された作品がたくさんあります。映画を観てから原作を読んで、映像では気付かなかった物語の背景や心情を文字で味わうのもよし、原作を読んでから映画を観て、想像していたシーンと映像の違いを味わうのもよし。一つの作品で二通りの楽しみ方があります。

残暑が続く中、家で過ごす時間が増えた今お気に入りの作品を見つけてみませんか？



『銀河鉄道の父』(門井慶喜/著 講談社)

宮沢賢治といえば、その作品世界から孤高のイメージがありますが、この作品ではどこにでもいる、とても人間臭くて温かくて近くにいたら友達になれそうな人物として父、政次郎の視点から描かれています。誰よりも賢治を愛し、振り回され、それでも一番の理解者であろうとした父親と家族の物語です。



『国宝』上・下巻(吉田修一/著 朝日新聞出版)

1964年元旦、侠客たちの抗争で親を亡くした喜久雄は任侠の家に生まれながらもその美貌と才能を見初められ、歌舞伎界の名門である花井家に弟子入りすることになります。人生をかけて芸に身を捧げ、何度も苦難を乗り越えて国宝まで登りつめた喜久雄の半生を描いています。

伝統と革新、血筋と才能、栄光と孤独、愛と憎しみ、これらの普遍的なテーマが物語をさらに重厚なものにしており上・下二巻と大変読み応えがある作品です。映画も上映時間が3時間におよぶ大作ですが、時間を感じさせない美しい歌舞伎の世界観に引き込まれます。



『ザリガニの鳴くところ』(ディーリア・オーエンズ/著、友廣純/訳 早川書房)

ノースカロライナ州の湿地で男の死体が発見されました。人々は「湿地の少女カイア」に疑いの目を向けます。6歳で両親に見捨てられ、学校にも通わずに湿地の自然から生きる術を学びた一人で生き抜いていたカイア。そんな彼女の世界に迷い込んだ心優しい青年との出会いが彼女の運命を変えていきます。物語を通して、湿地の美しくも神秘的な風景描写や、カイアの変容が描かれており、ミステリーでもあり群像劇でもある作品です。

ほんわ館で読まれています

『団地メシ!』

藤野 千夜//著 角川春樹事務所



高校を休んでいる16歳の花は、おばあちゃんと、いろいろな団地をのんびりめぐって、お寿司、蕎麦、カレー、ケーキ、ラムネなど、おいしい御飯やスイーツを楽しむことに…。人生が愛おしくなる団地と散歩の物語!

『天狼』

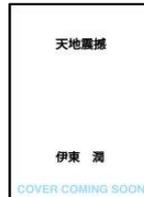
今野 敏//著 角川春樹事務所



須田巡查部長が、東京臨海署管内のスナックのマスターから、ミカジメ料を要求されたら相談を受け、見回りを強化してもらうことに。一方、管内で立て続けに傷害事件が発生し…。

『天地震撼』

伊東 潤//著 KADOKAWA



時は戦国時代中期、自身の死期が近いと知った信玄は、武田家を安泰とするために領国を広げんとして徳川領への侵攻を始める。本物の三方原合戦を歴史小説の第一人者が、大胆な新解釈で描き切る。

『防疫の季節』

中山七里//著 角川春樹事務所



医療崩壊ぎりぎりの現場で日々奮闘する医療従事者の苦悩、陰謀論者の暴走、ジャーナリストの葛藤…。そして、コロナ禍で生み出された異常な心理が招いた殺人事件。悲劇の真相とは？